

所管課		産業振興部農林課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策										
	第3章 元気創造都市			11 農業			01 持続的な農業経営を支援する										
	事業：広域農道整備事業												整理番号	0247			
目的	市南部における5つの谷を広域農道で結ぶことにより、地域交流の促進や利便性の向上、農業経営体質の改善、農産物輸送の効率化を図る。																
目標	府営広域農道整備事業に対する負担金の執行。																
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		47,096		コスト情報・評価	総コスト(千円)		55,737		総合評価	B	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		4,445		内訳	事業費		47,096			効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		2,777			有効性		B			
		地方債		42,300			公債費		5,864			市にとって重要な事業であり、適正な執行ができた。					
		その他特定財源		351			一人あたり(円)		494								
							世帯あたり(円)		1,182								
	評価理由																
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	市にとって非常に重要な事業であり適正な執行ができた。											
今後の方向性	大阪府において、事業期間等を精査することで、事業計画全体の検討が考えられる。また、ふるさと農道整備により、本市山間部の農業集落を結びつけることとなり、農産物輸送の効率化等に寄与する。																

事業 優先順位		1	細事業：ふるさと農道整備事業					整理 番号		01
目 的		市南部における5つの谷を広域農道で結ぶことにより、農林産物輸送体制の強化や地域間交流の促進、交通利便性の向上を図る。								
目 標		大阪府が実施する、ふるさと農道整備事業に対する負担金の適正な執行。								
事業 実施主体		直 営	事業開始 年 度	平成6年度	根拠 法令	土地改良法				
事業費・財源	事業費 財源内訳	事業費（決算額）（千円）		平成24年度	比 較	コスト 情報・従事 職員数 参 考	総コスト（千円）		平成24年度	比 較
		一般財源		47,096			事業費		55,737	
		国府支出金		4,445			人件費		47,096	
		地方債		0			公債費		2,777	
		繰越金		42,300			一人あたり（円）		5,864	
				351			世帯あたり（円）		494	
				0			職員数（人）		1,182	
				0			再任用職員数（人）		0.35	
				0					0.00	
		今後の方向性		ふるさと農道が整備されることで、本市山間部の農業集落を結ぶこととなり、農林産物輸送体制の強化や地域間交流の促進に寄与する。						
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	広域農道受益者、河内長野市民					
	A	A	B							

事業：広域農道整備事業

大阪府が実施する広域農業事業に対し、大阪府に負担金を支払った。

細事業：ふるさと農道整備事業

1. ふるさと農道整備事業負担金

本市山間部の農業集落を結びつけることにより、地域交流の促進や利便性の向上を図り農業振興を進めるため、大阪府が実施する広域農道整備事業に対し、大阪府に負担金を支払った。

- | | |
|----------------------------|--------------|
| ・ ふるさと農道整備事業負担金 | 44,445,000 円 |
| ・ ふるさと農道整備事業負担金（H23 年度繰越分） | 2,651,000 円 |

府道加賀田片添線取付道路部



加賀田区間工事状況

